# News Release

報道各位

NO. 20-000105GT
2020 年 11 月 20 日
ヒューマングローバルタレント株式会社

## アフターコロナ時代、英語力が年収に与える影響は？
## ～英語力の高い人材、コロナ後の方が年収アップ。50 代女性においては女性平均年収の約 2.2 倍に～

バイリンガルのための転職・求人情報サイト「Daijob.com」を展開するヒューマングローバルタレント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：横川 友樹、以下「当社」）は、同サイトの登録者の英語力および企業からのスカウトデータ（※1）をもとに、英語力が年収に与える影響について独自調査を行いました。

**【調査結果のポイント】**

- ■英語力をもつビジネスパーソン（TOEIC475 点以上）の平均年収は、コロナ前よりコロナ後の方が約 1.1 倍高くなった（※2）
- ■コロナ後、50 代女性においては、日常会話レベルとビジネスレベルの平均年収差を比較すると約 1.7 倍（271 万円）もの差が開いた（※3）
- ■コロナ後、英語力がビジネスレベルの 50 代女性の年収は、国税庁が示す女性平均年収（※4）より約 2.2 倍（369 万円）高くなった

※1.スカウトとは、Daijob.com に求人掲載している企業が、同サイトに会員登録し匿名履歴書を公開している求職者に対して、求人の応募を促すサービス
※2.日本 7 都道府県に緊急事態宣言が発出された 2020 年 4 月を境に、2020 年 3 月までを「コロナ前」2020 年 4 月以降を「コロナ後」とする
※3.日常会話レベルを TOIEC475～730 点、ビジネスレベルを 735 点以上とする
※4.国税庁による「令和元年分 民間給与実態統計調査」の女性平均年収

### ■はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大は、人々の働き方や雇用、収入に大きな影響を与えています。非正規雇用の多い女性においては、減収、失業など雇用状況の悪化や、業界によっては、早期退職者の募集や採用活動を見合わせる企業が増えるなど、厳しい状態が続いています。こうしたなかで、雇用状況の改善や転職を有利に進めるべくスキルアップを検討する人も増えてきています。そこで当社は、英語力が転職活動や年収に有利に働くのかどうか、コロナ前とコロナ後を比較して調査を行いました。

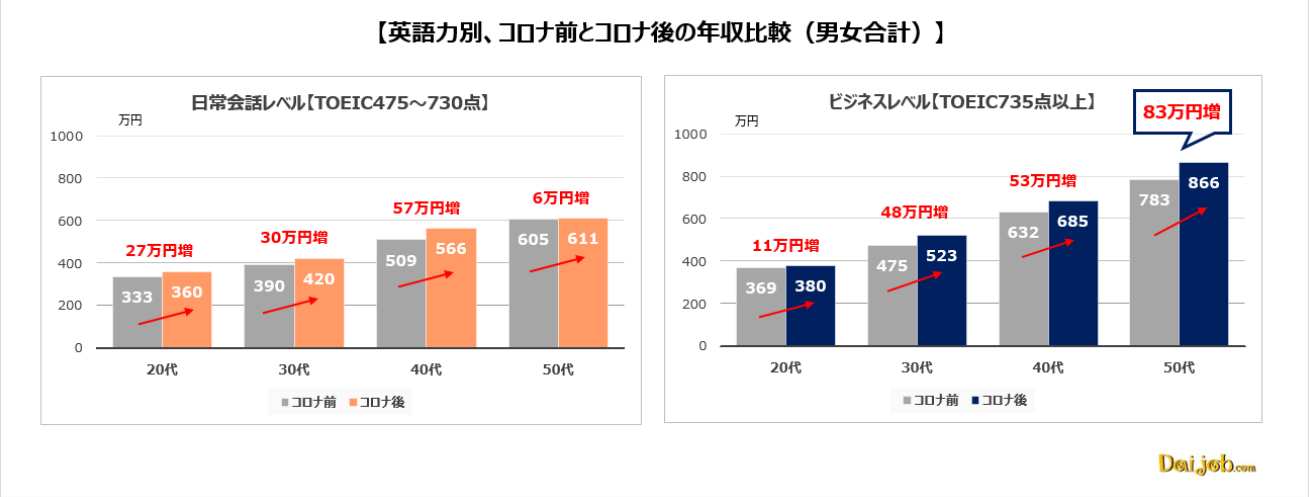
---

【調査期間】①コロナ前：2019 年 4 月～2020 年 3 月
②コロナ後：2020 年 4 月～2020 年 9 月
【調査対象】Daijob.com に掲載している企業からスカウトを受けた日本国籍の求職者
【調査人数】①コロナ前：7,806 人（男性・3,363 人 女性・4,443 人）
②コロナ後：4,432 人（男性・2,662 人 女性・1,770 人）

---

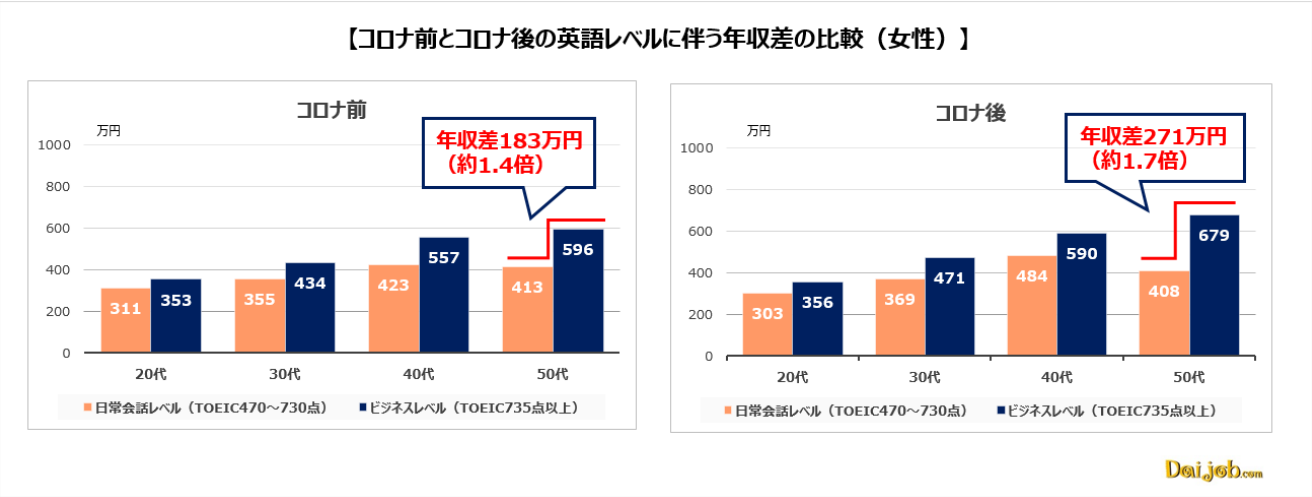
## ■調査結果

### 1．英語力を持つビジネスパーソンは、全年代においてコロナ後に年収がアップ



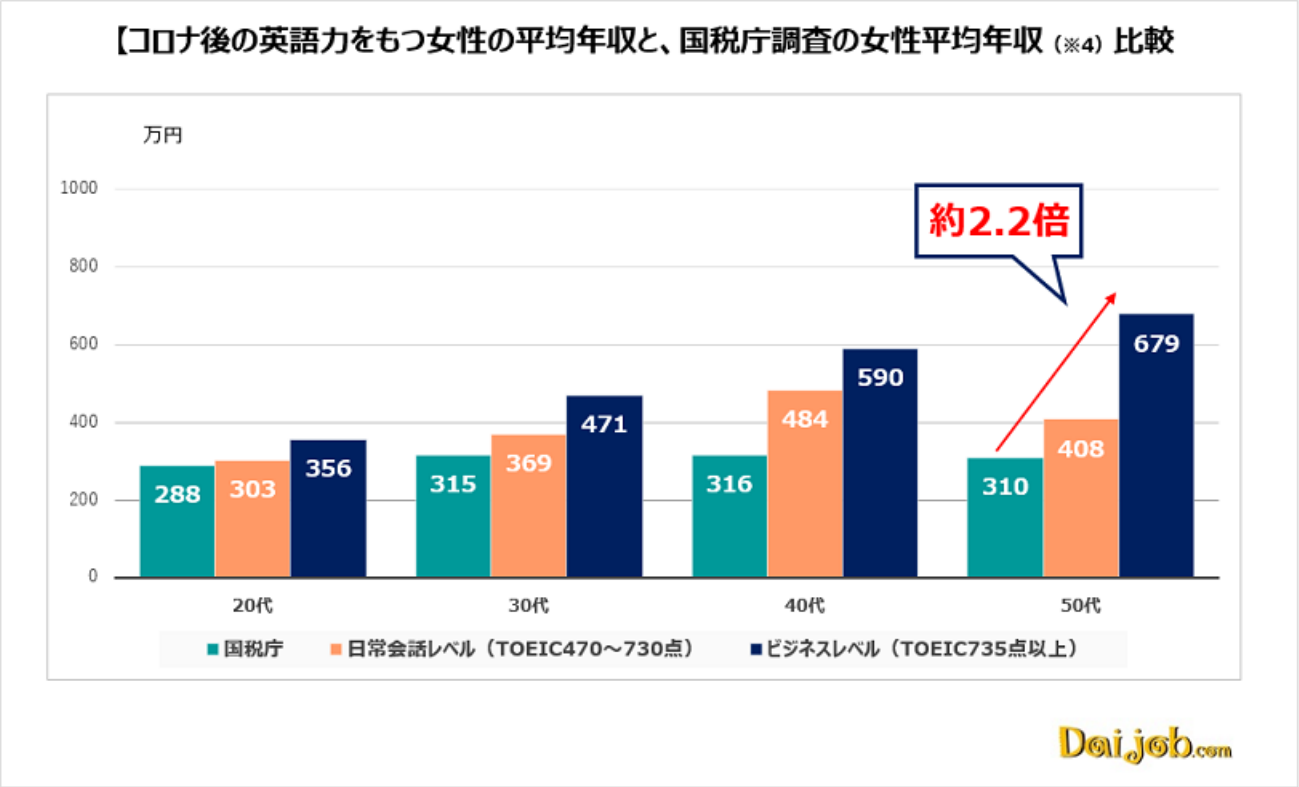

コロナ前とコロナ後を比較すると、日常会話レベル・ビジネスレベルともに、いずれの年代においても、コロナ後のほうが企業から高い年収でスカウトを受けていることが分かります。とくにビジネスレベルの英語力がある場合、50 代の年収はコロナ前と比べて 83 万円増加と、全年代のなかで最も大きく伸長しています。コロナ後は、英語力をはじめとしたスキル、および経験をもった「即戦力として活躍できる人材」が、より一層求められていることが推測されます。

### 2．コロナ後、50 代女性においては英語力によって年収差が約 1.7 倍に




女性ビジネスパーソンの英語レベルに伴う年収差を比較すると、コロナ前・コロナ後ともに、年代が上がるにつれ年収差に大きな開きが出ています。コロナ後を見てみると、50 代においては英語力によって約 1.7 倍もの年収差が出ていることが分かりました。コロナ後は、英語力が日常会話レベルの場合、50 代女性の年収条件が厳しい状況になったことが示唆されますが、ビジネスレベルの英語力の場合は、転職活動において有利に働いていることが推測できます。

### ３．英語力がビジネスレベルの 50 代女性は、女性平均年収の約 2.2 倍に




2019 年の国税庁の調査では、年齢が上がっても女性の平均年収に大きな変化はありません。業界や雇用形態によってはコロナの影響で雇用状況が厳しい女性も増えるなか、英語力をもつ女性ビジネスパーソンにおいてはコロナ後においても、年齢が上がるにつれて企業から高い年収でスカウトを受けていることが分かります。とくに 50 代の女性においては、国税庁調査の女性平均年収と比べて、ビジネスレベルの英語力であれば約 2.2 倍（369 万円）の年収差となりました。

**■調査結果を受けて**

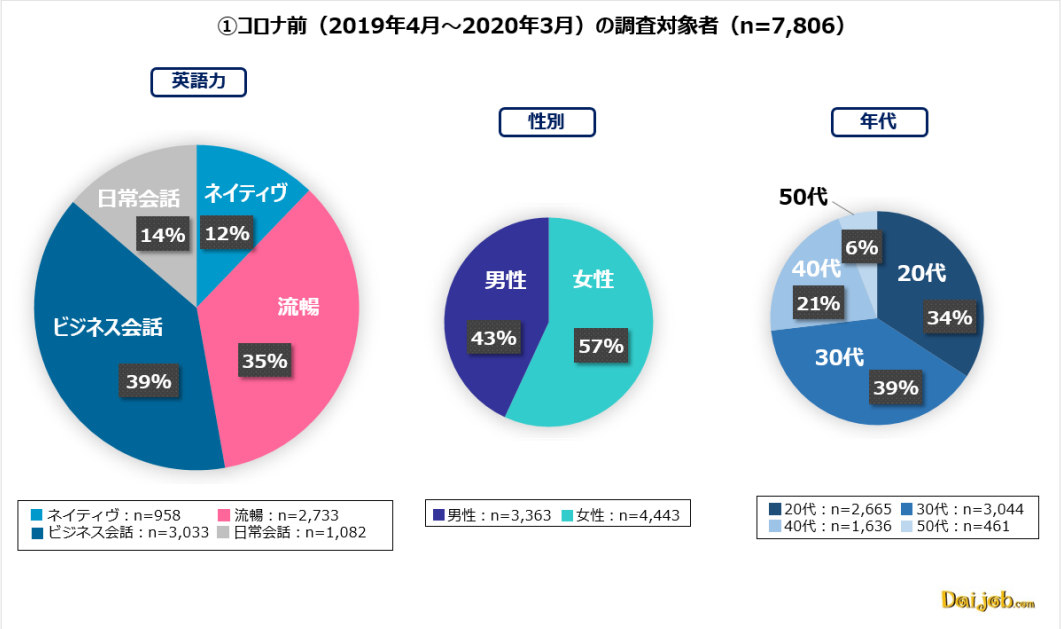
**ヒューマングローバルタレント株式会社　代表取締役　横川　友樹**

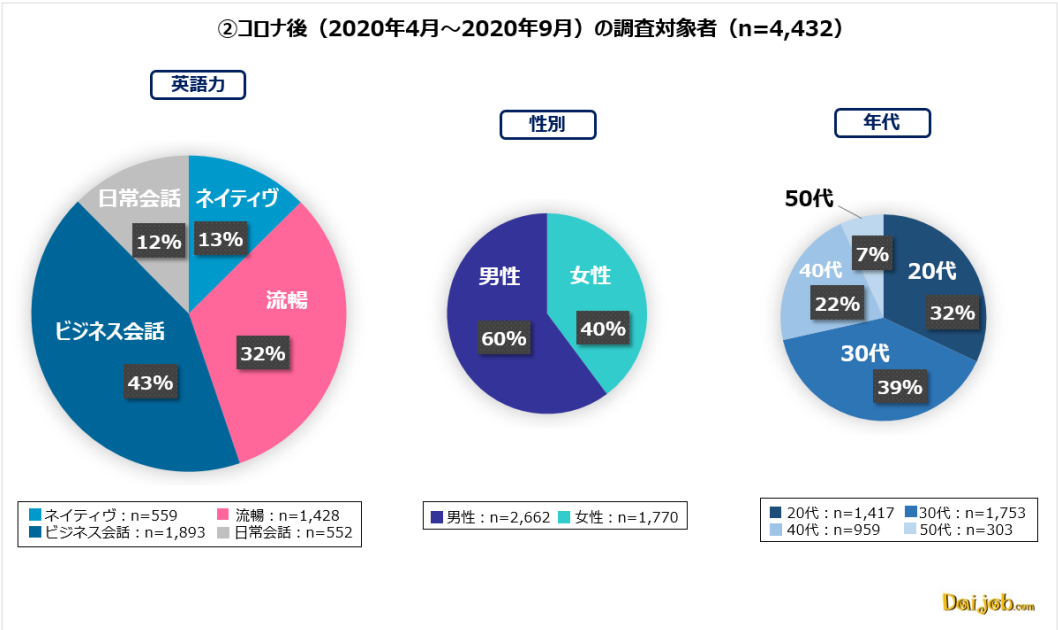
新型コロナウイルスの感染拡大後は、多くの企業で「未経験歓迎」の求人が減り、「即戦力となる優秀な人材」を求める傾向が強まり、人材市場に大きな変化が起こりました。グローバル社会全体でも、経済の縮小が懸念されていますが、語学力が活かせる人材を通して、グローバル人材・企業を Daijob.com がサポートすることにより、経済の発展に貢献していきたいと思います。

＜プロフィール＞

2007 年、早稲田大学スポーツ科学部卒業。株式会社ベイカレント・コンサルティングにてビジネスプロデューサー職を担当後、2010 年よりヒューマングローバルタレント株式会社にて勤務。営業・マーケティング業務を経て 2020 年より現職。グローバル人材の採用において、1200 社以上に携わってきた経験を活かし、当社主催イベントや他社開催セミナーの講演に多数登壇。当社主催イベントや他社開催のグローバル人材系セミナーへの登壇、人材業界誌大手『ポーターズマガジン』をはじめとしたビジネス・人材系メディアからの取材を受けるなど、グローバル人材の転職市場に関する深い知見を活かし多方面で活躍。

**【本調査対象者の属性詳細】**




**»調査対象の特徴**

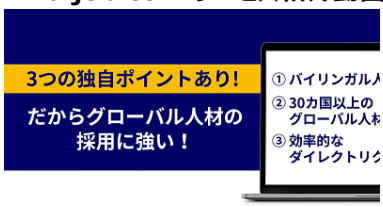
企業からスカウトを受けた登録者の受診率は、コロナ前後で英語力の割合と年代はほぼ同じでしたが、差が見られたのは、男女の割合「男性：17%増加、女性 17%減少」でした。

---

**■ヒューマングローバルタレント株式会社について**

バイリンガルのための転職・求人情報サイト Daijob.com は 1998 年にオープンして以来日本をはじめ、中国、北米、ヨーロッパなど、世界 27 カ国・3,270 社以上の企業からバイリンガル採用の高い評価を得てきました。現在はグローバル人材と、国際的な視野を持った人材を探す企業や紹介会社との架け橋になるため、Daijob.com をはじめ、転職フェア、人材紹介などさまざまなグローバル人材事業を展開しています。

**>Daijob.com サービス紹介動画**




https://www.youtube.com/watch?v=FUMXN2tTgXM&t=18s

**■ヒューマングループについて**

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内 300 拠点以上、海外 8 カ国 14 法人のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

●ヒューマンホールディングス WEB サイト：https://www.athuman.com/

**会社概要**

ヒューマングローバルタレント株式会社

●代表者：代表取締役　横川 友樹　●所在地：東京都港区赤坂 1 丁目 7 番 1 号 赤坂榎坂ビル 5F

●事業内容：バイリンガルに特化した就職・転職の求人広告事業、人材紹介事業、イベント事業

●資本金：1,000 万円　●URL：https://corp.daijob.com/　●運営サイト：https://www.daijob.com

■本件に関するお問い合わせ■　ヒューマングローバルタレント株式会社　事業推進室　岩木

TEL：03-6682-5443　FAX：03-6682-5485　Email：info@daijob.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■　ヒューマングループ　広報担当　原、安永

Email：kouhou@athuman.com